



「五色湖祭り」

(10月8日)

山瀬ダム多目的運動広場で「第15回五色湖祭り」が開かれ、市内外からの行楽客でにぎわいました。

雨が降るあいにくの天気となりましたが、ニジマスをつかみどりや山瀬ダム地下トンネル見学、五色湖湖上遊覧などのイベントは大盛況でした。



秋の味覚が勢ぞろい

(10月7日)

おおだて秋の市日まつりが、柳町児童公園で行われ、立ち並んだ露店に秋の味覚が勢ぞろいしました。この日は気温が上がらず、強い風雨に見舞われましたが、秋の果物やキノコが並ぶ露店で、たくさんのお客さんが待ちかねた秋の食材を買い求めていました。



本場大館きりたんぽまつり

(10月14日・15日)

2日間にわたって開かれた第34回本場大館きりたんぽまつりは、好天に恵まれ、会場の長木川市民広場には、約2万7千人が訪れました。自分でたんぽを作って、炭火で焼く「千本焼き」には親子連れなど多くの人が挑戦し、焼き上がったたんぽには味噌を付け、「味噌付けたんぽ」にして味わっていました。



楽しい英語劇

(10月14日)

大館国際情報学院高校体育館で市民グループワイルドバンチ(代表三浦麻美さん)による英語劇が開催され、子どもたちと保護者(約450人)が楽しい英語劇を体験しました。

劇はAからZの各文字をキャラクターにしたお話しで、今回はCとDを、メンバーが歌や踊りを織り交ぜてコミカルに表現。みんなで一緒に歌ったり、踊ったりしながら、英語の世界を楽しみました。



ケニアチーム来館

(10月14日)

世界ランキング18位のケニア女子ナショナルチームを招き「国際親善バレーボール大館大会」が、樹海体育館で行われました。

対戦したのは秋田わか杉国体の成年6人制強化指定チームの「こまちレオニーノ」。試合は、3対0のストレートでケニアチームの勝利。試合前には中学生の合同練習も行われ、試合後は観客が両チームの選手からサインをもらうなど、和気あいあいの国際交流となりました。